



げんきっこだより 7月

箱根町立宮城野保育園
令和3年7月8日(木)

毎日、蒸し暑く雨天が続き、梅雨明けが待ち遠しいですね。昨年は、前半がほとんど休みで、7月から本格的に保育が始まりました。同じコロナ禍ではありますが、今年は、4月からクラス保育が始まり日常的な保育はもちろんのこと、園外保育や異年齢交流、5歳児交流と一昨年まで行っていた園外活動も取り入れています。感染予防に気を付けながらではありますが、様々な活動を通して子ども達の遊びや生活が充実し、成長してきたことを感じます。

つくし組は、保育者や保育室が安心、安全な場所となり、園庭やホールで乗れるようになったキッズカーに乗って笑顔で遊んでいます。ちゅうりっぷ組は、乳児園庭で虫を探したり、砂や水遊びを楽しんだり、幼児園庭では、大きな園庭を走り回って元気いっぱいです。もも組は、ブランコ大好き。三輪車大好き。好きな友達や先生とシャボン玉や探検に行っていて楽しんでいます。ゆり組は、ごっこ遊びや、虫探検。泥んこ遊び。製作に夢中になっている子ども達。友達を誘って楽しく遊ぶ姿があります。さくら組は、部屋で楽しんだ魚釣りや的あて遊びを納涼大会で開店することに決め、友達と役割分担しながら活動を進めています。また、虫を探しては図鑑で調べたり、友達を誘い、跳び箱やフラフープ、ダンスなどいろいろな運動遊びに挑戦しています。

入園、進級して4ヵ月が過ぎ、すっかり園生活に慣れてきた子ども達です。大きな事故やけがもなく、元気に過ごしていることに家庭でも感染予防、体調管理に留意してくれていることと感謝しています。これから、暑い日が続きますので、熱中症や夏風邪、食中毒等に気を付けて夏を元気に乗り切りましょう。

じゃがいもほり

年長児がゆり組の時に植えて育てていたじゃが芋を24日に掘りました。昨年より半月遅く、大きくなるのを待っていたところ、昨年の倍近く10キロのお芋が掘れました。「みてみて！このおいもこんなに大ききよ！」「わたしのはこんなにかわいい！」と言いながら興奮気味にとっていました。一生懸命お世話してくれた年長児は3個ずつ持ち帰り、家庭でフライドポテトやポテトのチーズ焼きにして食べたそうです。残りは、2日の給食のコロッケに入れてみんなで味わいました。ほくほくしてとてもおいしいお芋でした。



七夕誕生会

7月7日の七夕誕生会で、職員と年長児合同の七夕の劇をしました。アドリブ満載の劇でしたが、見ている子ども達も楽しんでみていました。誕生会もとてもうれしそうでした。



こつつんこ会

6月17日に子育てサロンで行っている「こつつんこ会」を2年ぶりに開催しました。参加家庭は、3組でした。サロンの先生と一緒に遊んだり、七夕飾りを作ったり楽しい時間を過ごしました。参加していた保護者も七夕製作を楽しみ、コロナ禍で会えなかった再会を喜び、会話も弾んでいたようです。子育てサロンもコロナ禍で利用される方も少なくなっていますが、未就園児親子が気軽に遊べるよう感染予防対策をしながらお待ちしています。宮保のサロンは、月・水・金 9時～12時です。次回こつつんこ会は、10月13日(水)です。事前予約が必要ですので、園に連絡してください。



5歳児交流

箱根中学の体育館で今年度第1回目の5歳児交流が行われました。4園の子ども達と職員が4色に分かれて、自己紹介やウォーミングアップの縄跳びダンスをしてから箱根中学の体育の遠藤先生と藤野先生に「いうこといっしょやることいっしょ」のゲームや跳び箱の指導をして頂きました。宮城野のさくら組は、グループの中で頑張っって自己紹介をしたり、活動にも一生懸命取り組んだり、成長を感じる場面がたくさんありました。また、この日をきっかけに、跳び箱に毎日挑戦する姿があります。

